

多彩に文化活動の成果を披露 平成27年度 北秋田市文化祭

平成27年度北秋田市文化祭が、10月31日から11月2日までの3日間、鷹巣体育館と文化会館を会場に行われ、多くの市民がステージ発表や作品展示などで日頃の文化芸術活動の成果を披露しました。

今年の文化祭は、展示部門が10月31日から11月2日まで鷹巣体育館で、演示部門が10月31日と11月1日に文化会館で行われました。展示部門には83の団体と個人からの作品が展示され、演示部門には50団体、延べ580人を超える出演者がステージを飾りました。



たかのす吟友会

平成27年度北秋田市芸術文化表彰
10月31日に文化会館で行われた授与式では、長年にわたり市の芸術文化の発展に貢献された1団体と個人4人に「北秋田市芸術文化功労賞」が、また、優れた芸術作品などを創作された個人1人に「北秋田市芸術文化奨励賞」が贈られました。

- 【平成27年度受賞者】**
- 功労賞【団体】（1団体）
▽文集母のひとみ会
 - 功労賞【個人】（4人）
▽小林晋子さん ▽佐藤一太郎さん
▽米倉 房さん ▽魚住吉二さん
 - 奨励賞【個人】（1人）
▽佐藤真由美さん



▲芸術文化表彰を受賞された出席者の皆さん

**支えてくれた皆さんに感謝したい
受賞者代表・小林晋子さん**
受賞者を代表して小林晋子さんは「芸文協に所属して30数年、常任理事として大過なく過ごしてきたのも歴代の会長さんをはじめ、多くの先輩や仲間、そして家族



▲小林晋子さん

に支えられてのこと。皆さんに感謝したいと思う。これからも元気で北秋田市の一員として少しでも役に立つを述べました。

授与式のあと、母方の祖母が北秋田市出身のヴァイオリニスト・加登萌々子さんによる特別公演が行われ、艶やかで美しく、芯のあるヴァイオリンの音色が会場を包み込み、来場者を魅了しました。

引き続き、演示部門にはフラダンスや日舞、大正琴、居合道・杖道、マンドリン演奏、民謡など、各団体が出演して日頃の文化芸術活動の成果を披露しました。訪れた市民も華やかなステージを鑑賞したり、出演する知人に声援を送ったりしながら、会場全員で芸術の秋を楽しんでいました。

一方、鷹巣体育館での展示部門では、保育園児から小・中学校、一般までの83の団体と個人が、書や絵画、写真、俳句、絵手紙、手芸、パッチワークなどの作品を一堂に展示し、この1年間の学習の成果を発表しました。また、サブ体育館では、市の生涯学習講座・高鷹大学の学生による作品展示も行われたほか、絵画や絵手紙の制作体験コーナーも設けられ、多くの来場者が文化芸術に親しみました。

演示部門



▲河田カツ子民謡教室



▲綴子新舞踊サークル



▲加登萌々子さん（左）による特別公演



▲大正琴小野教室（鷹巣あじさい・あすなろ・阿仁合教室）



▲鷹巣マンドリンクラブ



▲なおこバレエスタジオ



▲ハラウフラ・ハク・レイ

展示部門

